



ほろのべ

北緯45度のまち

議会だより

第67号

発行 北海道幌延町議会

編集 議会報発行特別委員会

電話 01632-5-1111

FAX 01632-5-2971

第1回 幌延町議会

3月8日
～3月16日

幌延町定例議会が3月8

日～3月16日の日程で開催

され、行政報告後、認定1件、

議案22件を原案のとおり可

決し15日閉会した。



議案審議

▽認定第1号

平成23年度幌延町立病院
事業会計決算の認定

当会計の事業期間は平成
23年4月1日～9月30日ま
での6ヶ月間で、町立病院
の決算をする。

問 町立病院の図書、蔵書、
備品の取り扱いは。

答 図書、蔵書は診療所の
本棚に整理し、いつでも閲
覧できる。備品については、
使えるものは診療所の方へ、
残ったものは普通財産にし
北星園・こざくら荘で使っ
ている。

▽議案第1号

町道の認定について

町立診療所内町道北2丁
目線から町道北1丁目線を
繋ぐL字型の道路延長1百
17.89m。

▽議案第2号

平成23年度幌延町一般会
計補正予算(第5号)

歳入・歳出1億1千8百
93万6千円増額し予算総額
49億3千3百78万3千円と

する。

問 消防費の住宅耐震事業
診断に関する補助金が全く
使われていないが。

答 この事業については診
断に限度額10万円5軒分、
改修事業費1千万円2軒分
を予算化していたが、幅を
広げバリアフリーも含めて
検討をする。

問 エネルギー関連見学会
の事業費が大きな減額と
なっているが、今後この事
業を原子力以外のエネル
ギー見学研修事業には使え
ないのか。

答 東日本大震災の影響に
より今年度は中止せざるを
得なかった。この事業は広

報安全等対策交付金で、原
子力施設の見学がメインに
なっている。

問 未来につなぐ森づくり
事業の当初造林を30ha実施
の予定はどうなったのか。
答 実績は21haとなってお
り、残りの面積は民有地な
ので所有者の意向により継
続できればと考えている。

問 積立金残高が年々増え
てきているが、町民のサー
ビスという面から見て、ど
ういう基準で積み立ててい
るのか。

答 町民サービスは大原則
とされているが、基準とい
うものはなかなか見えづら
いと思う。今後北星園の退
職金の充当や、認定ことも
園、問寒別生涯学習セン
ターの建設、公共施設の修
繕など大きな経費が出てく
ることも予想される。

問 一つしかない幌延町の
ホームヘルプサービスが休
止状態に陥ったが、各町村
において緊急時の体制づく
りを検討してはどうか。

答 今回のケースは異例な
事と考えている。広域的な
取組は難しいと考えている



エネルギー関連施設見学会(滝川テクニカルセンター)